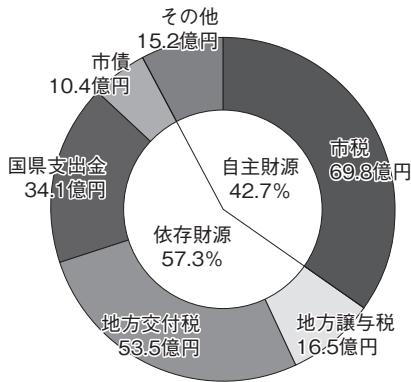


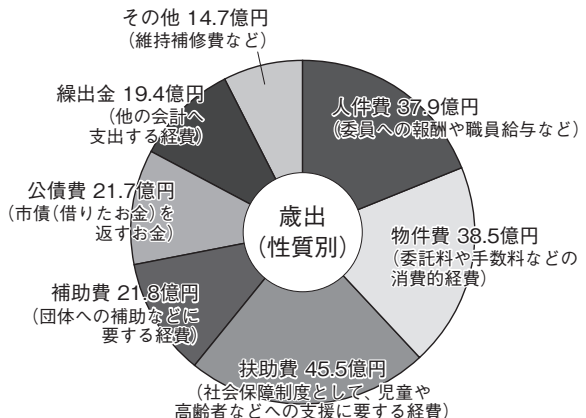
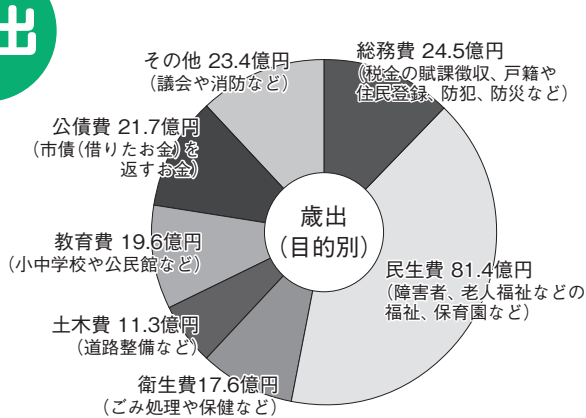
# 平成28年度 一般会計当初予算額 199億4,800万円

## 歳入



市税	市民税、固定資産税などの税金
地方譲与税等	国や県が市の代わりに集めた税金などが一定の基準により配分されるお金
地方交付税	財源不足を補うために国からもらうお金
国県支出金	国や県に必要だと認められた事業に対して、国や県からもらうお金
市債	施設を造るときなどに借るお金
その他	施設の使用料など上記以外のもの
自主財源	地方公共団体が自主的に集める財源(市税、使用料など)
依存財源	国や県などの意思決定によりもらう財源(地方交付税、国県支出金など)

## 歳出



共通負担額として、小学生一人あたり258円、中学生では843円となる。修学旅行では、500円の影響額となる。

他市に比べ低い状況になる。

**Q** 発達支援センター開設、佐織保育園の老朽化問題への対応は。

**A** 公立保育園の適切な配置という観点で検討していく。

**Q** 学校のパソコン購入だが、買い取りをした方が安いのに、なぜリース契約か。

**A** 予算の平準化のためというのが、一番の理由だ。

### 「経済・建設」

**Q** 道路新設工事(八開地区)の経緯は。交通量調査は。

**A** 地元要望があり、現地確認して判断した。交通量調査は、平成12年に実施したデータがあり、1日当たり2千600台だ。

### 平成28年度 主な新規事業

1. 支所整備事業
2. 在宅医療連携システム整備事業
3. 高齢者生活支援体制整備事業
4. 保育所等基本方針検討事業
5. 下水道地方公営企業法適用事業

**Q** 企業誘致への市の支出の総額は。

**A** 総額4億円を見込んでいます。

**Q** 地域内の舗装・側溝費の減額の理由は。

**A** 財政が厳しいので支出を抑える方針からだ。